

科目名	ゲーム分析 2						年度	2026	
英語科目名	Game Analysis 2						学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 1年次	必/選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	永山、樋口(マリノス)、八重樫、志佐	教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチームにてサッカー コーチとして従事		
【科目の目的】 サッカーを俯瞰した目で観るための道筋をまずは個人として理解、グループディスカッションにて理解、見解を持ち、意見としてまとめ実技での実践へと繋げていくことができるようにする。また、後期は自チーム分析が中心となるので、それを試合にてチーム全体としての発揮に繋げていく。									
【科目の概要】 サッカーに必要とされる攻撃、守備における個人戦術・グループ戦術を実技に沿った形で講義します。またJリーグやワールドクラスのゲームを戦術の部分から分析します。									
【到達目標】 A. ビルドアップについて理解、説明、試合で実践ができる B. 中盤を経由した攻撃、サイド攻撃について理解、説明、実践できる C. 中央攻撃について理解、説明、試合で実践できる D. 前線、中盤での守備について、理解、説明、実践できる E. ゴール前の守備について、理解、説明、実践できる									
【授業の注意点】 遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができない。筆記用具を持参すること。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	ビルドアップについて理解、説明、試合で実践できる		ビルドアップについて理解できる		ビルドアップについて理解できない				
到達目標 B	中盤を経由した攻撃 サイド攻撃について理解、説明、実践できる		中盤を経由した攻撃 サイド攻撃について理解できる		中盤を経由した攻撃 サイド攻撃について理解できない				
到達目標 C	中央攻撃について理解、説明、試合で実践できる		中央攻撃について理解できる		中央攻撃について理解できない				
到達目標 D	前線、中盤での守備について理解、説明、実践できる		前線、中盤での守備について理解できる		前線、中盤での守備について理解できない				
到達目標 E	ゴール前の守備について理解、説明、実践できる		ゴール前の守備について理解できる		ゴール前の守備について理解できない				
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ゲーム分析 2			年度	2026
英語表記		Game Analysis 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	自チームの攻撃分析1	自チームの攻撃ビルドアップについて	1 ポジショニング	ポジショニングについて理解できる	2	
			2 パス&コントロール	パス&コントロールについて理解できる		
			3 テンポ&リズムについて	テンポ&リズムについて理解できる		
2	自チームの攻撃分析2	自チームの攻撃ゴールキーパーとのビルドアップについて	1 ゴールキーパーとのポジショニング	ゴールキーパーとのポジショニングについて理解できる	2	
			2 ゴールキーパーと数的優位について	ゴールキーパーと数的優位について理解できる		
			3 ビルドアップキャンセルの条件について	ビルドアップキャンセルの条件について理解できる		
3	自チームの攻撃分析3	自チームの攻撃中盤を経由した攻撃について	1 中央利用のメリットについて	コート中央部分利用のメリットを理解できる	2	
			2 中盤エリアのポジショニングについて	中盤エリアのポジショニングについて理解できる		
			3 中盤エリアとサイドチェンジについて	中盤エリアとサイドチェンジについて理解できる		
4	自チームの攻撃分析4	自チームの攻撃サイド攻撃について	1 個人突破とクロスについて	個人突破とクロスについて理解できる	2	
			2 数的優位作りについて	数的優位作りについて理解できる		
			3 サイド攻撃キャンセルについて	サイド攻撃キャンセルについて理解できる		
5	自チームの攻撃分析5	自チームの攻撃中央攻撃について	1 背後を狙う	背後を意図的に狙うことについて理解できる	2	
			2 シンクロナイゼーション	シンクロナイゼーションと個人の区別について理解できる		
			3 中央攻撃キャンセルについて	中央攻撃キャンセルについて理解できる		
6	自チームの守備分析1	前線での守備	1 方向性を付ける	相手攻撃の方向性の誘導を理解できる	2	
			2 1stDFの決定	誘導後の1st DF決定について理解できる		
			3 プレス強度	プレッシャーの強度(速さ・強さ・頻度)について理解できる		
7	自チームの守備分析2	中盤での守備	1 前方、横移動させない	ボール前へ横へ運ばせない守備が理解できる	2	
			2 プレスバックにつて	プレスバックについて理解できる		
			3 ボール奪取	ボール奪取後の配球選択について理解できる		
8	自チームの守備分析3	ゴール前の守備	1 シュートブロック	シュートブロックについて理解できる	2	
			2 ゴールキーパーとの協働	ゴールキーパーとの連携、分担について理解できる		
			3 クロス対応	クロス対応について理解できる		
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等